

## 平成 29 年度 特定非営利活動に係る事業報告書

### 1 事業の成果

#### ◆里山保全部門

##### \*管理場所グループ

毎月 2 回の定例活動を休みなく行い、以下のように里山とその周辺の保全に努めました。

- ・根戸城址 農教室カリキュラムへ管理作業組み込み。巡視。落下した枯れ枝を拾い集積焼却。枯れ木の切り倒し。竹の切り倒し枝払い。落葉の堆肥化。
- ・ミカン山 一部オーナー制を始める。カイガラムシの防除。剪定。除草。果樹の植付け。堆肥作り。施肥。樹木伐採。栗拾い。ミカンの収穫。
- ・ハス田 畦と水中の除草。切り花募金。枯れ茎の刈り取り除去。
- ・田んぼ 複数回の雑草除去。ロータリー掛け。沼側排水路の土上げ。入水管を太い物に取り換える。水場の整備。

##### \*個別活動グループ

#### 1. 里山農教室部会

- ・新たに日直リーダー制を設け、3 年次生以上の方に週替わりでリーダーを担当してもらいました。皆で農教室を運営していくという気風も生まれ、おおむねうまく機能しました。作業の効率もよく、定時までにはほとんどの作業を終えることができました。
- ・新たな作物としてレタスの栽培に取り組みました。
- ・里山農教室の開講は平均月 3 回、年間 29 回でした。
- ・受講者は年度当初で 85 人でした。

#### 2. 特別コース部会

- ・今年度は、8 名の会員が参加し、各自 10 m<sup>2</sup>の圃場で作付け計画をたて、有機栽培を行い、12 月に結果発表が行われました。  
遠藤先生のアドバイスをいただきながら有機栽培の技能を高めることができました。
- ・6 月には、茨城県石岡市にある「朝日里山学校」のバス見学会を行いました。農教室のメンバーを含め 32 名が参加し、柴山進さんから有機栽培に関する大変有意義なお話のあと、研修生の話聞きながら圃場の見学を行いました。
- ・今年度、有機栽培認定証が 1 名に授与されました。
- ・11 月には、共通課題作物の里芋の品評会も行われました。

#### 3. ハーブ部会

- ・ルッコラ（ロケット）、パクチー（コリアンダー）、喉に良いカモミールや、ラベンダー、ローズマリー等々、代表的なハーブを育てていました。
- ・トラストのイベントで、バジル、鷹の爪、セージの苗、そして様々なハーブを利用したリースとサシャ（におい袋）、手間がかかる七味唐辛子とハーブソルト、ニンニクの種球を安価で販売しました。
- ・我孫子市民活動メッセのイベントに参加して、ハーブ製品を展示・説明しました。

#### 4. 竹教室部会

- ・竹教室部会は、第二期生の最終年度で課題の 3 作品目が概ね完成しました。

#### 5. 養蜂部会

- ・年度当初は 5 箱で出発しましたが、冬場に 4 箱の群れが死滅してしまい、残りは 1 箱になってしま

いました。

- ・蜜蝋製品を製作し会員に販売しましたが、蜂蜜については販売できませんでした。
- ・蜂箱の周りの美化・清掃を年間をとおして行いました。

## 6. 野菜ソムリエ部会

- ・ソムリエニュースを9回投稿しました。
- ・野菜ソムリエ部会の2014年3月から2018年3月までの活動を「野菜ソムリエ部会の軌跡」としてまとめました。

## ◆遊休農地活用部門

### \*遊休農地対応グループ

#### 1. 船戸圃場

- ・ひまわり栽培は5月に播種し、7月に公開イベント「ひまわり迷路とクイズに挑戦！」を4日間開催しました。ひまわりの開花が予定より早く、イベントでは満開時期が過ぎ、あわせて期間中は曇りが多く、2度小雨も降り天気恵まれませんでした。今回から会場付近4か所に「駐車禁止」と「無料駐車場案内」の立て札を設置して路上駐車を防止しました。4日間で782名（大人451名、子供331名）の入場者となりました。そのほか写真撮影のみに来られた市民も多くみられました。
- ・受付では「手賀沼花火大会募金活動」も行い12,592円集まりました。
- ・ひまわりの種取りは、船戸圃場と三角田んぼが8月27日から2日間、ファーム圃場が9月20日に行い、乾燥させた種253kgを1月に搾油して79kgの油が採れて、100cc瓶878本得ました。
- ・ひまわり油は、景観作物栽培作業等の現物支給対象作業に携わった会員の方々に作業時間数に応じた本数を進呈し、残数を会員に販売しました。
- ・菜の花栽培は10月が雨天日多く播種できず、予定より約2週間遅れの11月となりました。
- ・3月に公開イベント「菜の花畑散策と頭の体操」を4日間開催しました。1日目と2日目は曇りが多く気温も低く、入場者数は前年の約3分の1でとても少なく、3日目4日目は天気も良く土・日曜日で昨年を上回る入場者数となり、入場者数の合計は735名（大人526名、子供209名）でした。
- ・イベントでの菜の花の生育は、昨年と比べると小ぶりでしたが、満開で綺麗に咲き揃い、あわせて沿道の桜も咲き始めて今までにない景観となりました。
- ・今回のイベントでは自転車での入場者を多く、受付周辺が自転車で一杯になりました。

#### 2. 三角田圃

- ・4月と9月に排水溝改善と圃場内の高低差改善など、手作業で景観作物栽培に備えました。
- ・ひまわり栽培は5月に播種し、除草や間引きなどの適切な管理で、きれいに大きな花を咲かせ道行く人を楽しんで頂きました。種子からは船戸圃場と一緒に油を搾油しました。
- ・菜の花栽培は10月に予定より4日早めて播種し、出芽したころ台風が通過して、圃場が池となり芽が大きなダメージを受けました。芽が消滅をした所には追い蒔きをしましたが、その後の天気などにより生育が悪く、何か所かの場所に小さな株が寄り添い花を咲かせただけの寂しい状態でした。

#### 3. 宮前沼圃場

- ・利用権設定が出来て、今年度から手賀沼トラストとして景観作物栽培を始めました。
- ・約37aの広い圃場で播種前にトラクターやハンマーナイフ・モアの運転実習を兼ねて圃場整備を行い、5月にひまわりを播種して7月下旬に開花し、8月に会員イベントとして花摘みを行いました。
- ・ひまわりの背丈は1mぐらいと低く花も小ぶりでしたが、道行く市民に楽しんで頂きました。
- ・菜の花栽培は10月が雨天日多く播種できず、予定より24日遅れての播種となりました。それに加え今年の冬は寒さが厳しかったため、出芽と生育が悪く、圃場に空地が目立ちましたが、菜の花は綺

麗に咲き市民の目を楽しませました。

- \* 船戸圃場と三角田圃および宮前沼圃場の景観作物栽培は我孫子市の「手賀沼沿い農地活用補助金制度」の申請を行い実施しました。

#### 4. 宮前田圃

- ・ 4月から利用権設定ができて、米作りが始まりました。
- ・ 除草剤の効きが悪く、雑草が繁茂しましたが、人海戦術で乗り切りました。
- ・ 最低限の薬剤を使うだけの低農薬栽培で、141袋（4230kg）収穫できました。40袋を販売し、残りは現物支給しました。

#### 5. 遊農チーム（GMT65）

- ・ 作業のたびに農機実習で、刈り払機・管理機・モア・トラクター、いずれの農機についても、女性も含めて、扱うことのできる人員が増えました。
- ・ チーム員も増加し、トラスト会員以外の人も参加してくれています。
- ・ 現物支給も潤沢に支給できたので、チーム員はそれなりの達成感を持ってくれたようです。
- ・ 地元の農民の注視のもとでの米作りでしたが、標準的な収量を上げることができました。

#### \* 新規就農者支援グループ

- ・ 新規就農希望者が現れませんでした。

#### ◆ 事務局部門

#### \* 交流事業グループ

当グループは、会員相互、並びに一般市民との交流を図る目的で各種イベントを開催するとともに情報交換・情報の共有化を図る活動を展開しました。田植えから稲刈りまでの冬水田圃でのイベントは、手賀沼流域フォーラムの助成をうけました。

- ・ 5月の田植えと早苗饗には、メルマガ会員の参加も多く、例年以上の111名の人たちが参加しました。家族連れでの参加も目立ち、泥だらけになって遊ぶ子供たちの歓声が田んぼに響きました。早苗饗ではトン汁、お赤飯、お漬物などが振る舞われました。
- ・ 田植え翌日には、根戸城址で他団体主催のハーブの演奏会が行われ、会場提供をしました。樹林地にハーブの音色が響く、芸術的なひと時となりました。
- ・ 7月～8月にかけては「かかし祭り」が行われました。外部参加者20名のかかしも含め、たくさんの案山子が並び、コンテストでは熱戦が繰り広げられました。
- ・ 11月のそば祭りは74名の参加者でした。雨天で翌日に順延されたため参加者は少なめでしたが、美味しいソバがふるまわれました。
- ・ 12月の餅つき大会は102名が参加し、賑やかに1年の活動の締めを飾りました。
- ・ トラストサロンとしては、2月に小松崎将一先生（本会顧問・茨城大教授）による『緑肥・カバークropp利用の基本と使い方』の講演会が行われました。
- ・ 他団体との連携では、9月に我孫子市民活動メッセ、2月に我孫子市消費生活展に出展し、遊農チームの活動紹介など、当会の活動のPRを行いました。

#### \* 事務局グループ

会議運営・記録、会報発行、HPの運営、会計業務（年度予算、月次決算、現金出納業務等）、機械管理等の基礎業務をこなすとともに、以下の業務に取り組みました。

- ・ HP担当者の努力下、名簿管理が大幅に改善され、各部会のメンバーリストも整備されました。
- ・ 会計担当者、会計実務者の力で会計実務がスムーズに行われるようになりました。
- ・ 遊農チームなどに対する米とひまわり油の現物支給がはじめて全面的に実施できました。多い人には米90kg、ひまわり油40本を支給でき、現物支給による遊休農地活用の制度が機能することが実証で

きました。

- ・メディアへ積極的に情報を発信しました。また、里山農教室募集の有料広告をはじめて実施しました。
- ・市の「手賀沼沿い農用地等活用事業補助金」の申請及び補助金の受領、市農政課との緊密な連絡、交流をおこないました。

#### ◆総括報告

- ・平成 29 年度は、遊農チーム (GMT65) の活動など、遊休農地への対応活動が軌道に乗った 1 年でした。
- ・年度末の会員数は 150 名 (前年度 155 名)、顧問 3 名、賛助会員 1 名、協力会員 (地権者) 11 名、協力会員 (我孫子市民) 55 名、あわせて 220 名 (前年度 213 名) の会員となりました。メルマガ会員は 67 名 (前年度 51 名) に増加しました。
- ・日本 NPO センターを通じて、あいおいニッセイ同和損保様より 37 万円余の寄付金をいただきました。ご厚意に応えるべく、一層の努力が求められています。

## 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	
里山保全部門	管理場所グループ	根戸城址部会 (定例活動)	根戸城址通り 根戸城址	4名	会員 (20名)	
		・根戸城址通り清掃				毎月第1、3日曜日
		・樹林地管理				
	花ハス部会	定例活動日、随時	ハス田	2名	会員 (20名)	
	ミカン山部会	定例活動日、随時	ミカン山	2名	会員 (20名)	
	冬水田圃部会	4月～10月	根戸新田	14名	会員・一般 (100名)	
	ソバ栽培部会	8月～11月	根戸新田	14名	会員 (60名)	
	個別活動グループ	養蜂部会	毎月第2土曜日、随時	根戸新田	2名	会員 (20名)
		竹教室	毎月第4木曜日	根戸新田	2名	会員 (5名)
		里山農教室部会	毎月3回 土曜日	根戸新田	14名	会員 (80名)
農教室特別コース部会		通年	根戸新田	2名	会員 (12名)	
ハーブ部会		通年	根戸新田	2名	会員 (11名)	
遊休農地活用部門	遊休農地対応グループ	ひまわり栽培	5月～7月	根戸新田	4名	会員 (184名)
		ひまわりイベント (迷路とクイズに挑戦)	7月28～31日	船戸圃場	4名	会員・一般 (858名)
		ひまわり種採取	8月	日暮会場	4名	会員 (50名)
		菜の花栽培	10月～3月	根戸新田	4名	会員 (96名)
		菜の花イベント (菜の花畑散策と頭の体操)	3月22～25日	船戸圃場	4名	会員・一般 (794名)
新規就農者支援グループ	新規就農者支援	4月～3月	根戸新田	2名	会員 (2名)	
事務局部門	交流グループ	田植え・早苗饗	5月20日	根戸新田	14名	会員・一般 (111名)
		かかし祭り (制作)	7月15日	日暮会場	10名	会員・一般 (36名)
		かかし祭り (コンテスト)	8月19日	根戸新田	15名	会員・一般 (68名)
		我孫子市民活動メッセ	11月25日、26日	けやきプラザ	9名	会員・一般 (多数)
		そば祭り	11月18日	日暮会場	30名	会員・一般 (74名)
		餅つき大会	12月16日	日暮会場	15名	会員・一般 (102名)
		トラストサロン (講演会)	2月17日	けやきプラザ	5名	会員 (31名)
		消費生活展	2月3日、4日	市民プラザ	9名	会員・一般 (多数)
		事務局グループ	安全管理委員会	4月30日	けやきプラザ	2名
	定例理事会 (10回開催)		毎月、最終日曜日	けやきプラザ	2名	会員 (10名)
	通常総会		5月28日	けやきプラザ	5名	会員 (116名)
	会報編集・校正・発送		毎月1日発行	会員自宅ほか	3名	会員・一般 (200名)
	ホームページ運用・管理	通年	会員自宅ほか	3名	会員・不特定多数	
フェイスブック運用・管理	通年	会員自宅ほか	2名	会員・不特定多数		

活動計算書

2017年 4月 1日～2018年 3月 31日

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	423,000		141名
賛助会員受取会費	5,000		1名
受取入会金	50,000	478,000	25名
2. 受取寄付金			
受取寄付金	378,760	378,760	あいおいニッセイ同和損保より
3. 受取助成金等			
受取助成金	45,908		手賀沼流域フォーラムより
受取補助金	1,305,000	1,350,908	我孫子市より
4. 事業収益			
管理場所G事業収益	46,350		花ハス募金32,940円、ミカン山オーナー代10,000円他
個別活動事業収益(テキスト代)	27,600		農教室81名、特別コース8名
個別活動事業収益(受講料)	259,000		販売(農作物57,060円、そば粉30,200円、ゴーヤ20,000円、 ハンドクリーム19,200円、ハーブ9,510円、ボカシ肥14,500円)他
個別活動事業収益	207,170		バス見学会31名52,700円
遊休農地対応G事業収益	415,830		販売(米346,800円、ひまわり油63,600円他)
交流事業G事業収益	154,000	1,109,950	参加費(早苗饗62名31,000円、そば祭66名33,000円、餅つき大会 81名40,500円、販売(米8,100円、餅23,900円)他
5. その他収益			
受取利息	98		
出資配当金	8,034		ちば東葛農協
雑収益	1,936		
還付金	20,000	30,068	法人県民税
経常収益計			3,347,686
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
福利厚生費	153,626		イベント弁当代他
人件費計	153,626		
(2) その他経費			
印刷製本費	2,614		里山農教室テキスト代他
水道光熱費	107,370		田んぼ電気代
消耗品費	98,449		農作業関連諸費用は「農業資材消耗品費」に区分
会議費	480		
研修費	76,553		バス見学会諸費用
旅費交通費	3,304		
広報活動費	73,596		新聞広告代42,768円、イベントプレゼント券26,400円他
支払手数料	80		
食材費	82,204		イベントで使用する食材・飲料等購入代金
土地入園料	403,820		栽培用地の使用料
種苗費	98,819		
肥料費	282,241		
車両費	197,000		軽トラ・トラクター等の使用料
燃料費	73,014		ガソリン・灯油等の購入代金
農業資材消耗品費	158,979		農機・設備等の修繕費および消耗品費他
機具備品費	67,000		播種機購入代金52,000円他
修繕費	0		外部業者による修繕費用
外注費	161,232		ひまわり油搾油費代金144,800円他
減価償却費	242,150		管理機1台、ハンマーナイフモア2台
雑費	5,000		
その他経費計	2,133,905		
事業費計		2,287,531	
2. 管理費			
(1) 人件費			
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
印刷製本費	17,600		会報印刷代金
賃借料	22,300		駐車場使用料他
諸会費	4,000		
旅費交通費	2,206		
通信運搬費	42,620		会報・総会案内等発送代金
租税公課	20,000		法人県民税(減免申請により還付)
会議費	6,200		
支払手数料	3,052		
消耗品費	14,076		
広報活動費	11,197		
保険料	35,119		HP更新料他
その他経費計	178,370		損害賠償保険、特定農機具障害保険(JA)
管理費計		178,370	
経常費用計			2,465,901
当期正味財産増減額			881,785
前期繰越正味財産額			3,567,542
次期繰越正味財産額			4,449,327

2017年 4月 1日～2018年 3月 31日

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,311,461		
流動資産合計		4,311,461	
2. 固定資産			
機械器具	761,066		
固定資産合計		761,066	
資産合計			5,072,527
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	623,200		
流動負債合計		623,200	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			623,200
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,567,542	
当期正味財産増減額		881,785	
正味財産合計			4,449,327
負債及び正味財産合計			5,072,527

## 財産目録

2017年 4月 1日～2018年 3月 31日

(単位:円)

科 目・摘 要	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	0		
千葉銀行(普通)	1,985,938		
千葉銀行(定期)	1,000,000		
ゆうちょ銀行(当座)	155,600		
農協(普通)	159,923		
農協(出資金)	1,010,000		
流動資産合計		4,311,461	
2. 固定資産			
有形固定資産			
機械器具			
管理機	77,066		
ハンマーナイフモア(2台)	684,000		
固定資産合計		761,066	
資産合計			5,072,527
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金(会費・受講料)	623,200		
流動負債合計		623,200	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			623,200
正味財産			4,449,327

## 財務諸表の注記

1. 重要な会計方針:財務諸表の作成はNPO法人会計基準によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。